

令和元年度の協議会のテーマ（案）について

	テーマ	内容	成果イメージ
全体会議	エネルギー政策の動向を踏まえた取組み検討	国の施策動向や民間事業者の取組状況等について情報共有するとともに、今後のエネルギー政策や各主体の取組みの方向性について協議する。（2025年大阪・関西万博、2030年のエネルギーミックス・SDGs等、中長期的な世情を踏まえた意見交換も実施。）	各主体の状況を踏まえて、それぞれ又は連携して実施・展開すべき取組みを立案する。
	電力・ガスシステム改革	電力・ガスシステム改革が適正で有効に進捗するよう、国の動向を注視し、最新状況について情報共有を図る。	電力・ガスシステム改革に関する経緯や基本的な知識についてホームページ等で発信する。
	部門別会議の報告・相互連携に関する議論	これまでの各部門別会議の結果について情報共有するとともに、部門別会議間の連携強化を図り、新たな展開につなげていく取組み等について協議する。	各部門別会議での取組状況について、ホームページ等で情報発信するほか、新たな取組みを立案する。
部門別会議	太陽光発電の普及	ZEH・ZEB や、自家消費を前提としたビジネスモデル等、太陽光発電のさらなる導入に向けた事業者の最新の動向を踏まえ、府域での導入拡大に向けて必要な取組みを協議する。	太陽光発電の導入拡大につながるビジネスモデルの府域での試行等、新たな取組みを立案する。
	エネルギーの面的利用	分散型電源やエネルギー・マネジメントシステム（EMS）等を活用して地域でエネルギーを有効利用する面的利用の取組みについて、これまで府内各地で実施されてきた事業化可能性調査で明らかになった課題や事例を踏まえ、関係事業者や市町村等と情報共有し、府内でさらなる検討・事業化が進むよう協議する。	利用技術毎に面的利用の事例をとりまとめて関係事業者・市町村に情報提供する。
	未利用熱の活用促進	未利用エネルギーである下水熱及び地中熱を、省エネ対策として有効に活用するため、ホテルや病院など活用可能性の高い需要家や業界団体、熱供給関連事業者等と、課題解決策や必要な施策について協議する。	ポテンシャルマップの情報発信や、効果的な活用促進策を立案する。
	再生可能エネルギーの利用促進（需要者側）	RE100 参画企業の増加を踏まえた再生可能エネルギーの環境価値の活用（グリーン電力証書、Jクレジット、非化石取引市場等）に関する情報や、電力会社の再生可能エネルギー比率の高いメニューの情報等について情報共有し、再生可能エネルギーの利用促進のための方策について協議する。	需要者側に再生可能エネルギーを選択してもらうための方策を立案する。
	省エネの取組促進	【事業者】省エネ・節電に資するエネルギー・マネジメントシステム（EMS）の導入などの省エネの取組促進に向けて、課題解決策や必要な施策について協議する。	EMS 導入などの省エネの取組促進につながる効果的な取組みを立案する。
		【家庭】各家庭の状況に応じたきめ細かい情報提供や普段の行動と関連させた省エネ行動促進や、行動科学を活用した情報発信（ナッジ）等、無理なく効果的に行動変容を促す取組みについて協議する。	これまでに無い対象への家庭工コ診断の実施や、行動変容につながる具体的な取組みを関係団体等と連携して試行する。
	エネルギー環境教育の推進	環境教育に取り組む団体・市町村・事業者・専門家等の事例を基に、府域にエネルギー環境教育を展開するための方策について協議する。	ゲーミフィケーションの活用や民間プログラムとの連携等、新たな取組みを試行する。
地球温暖化・ヒートアイランド対策の推進	地球温暖化・ヒートアイランド対策に関して、国の動向や先進事例について情報共有し、今後の取組みについて協議する。	地球温暖化・ヒートアイランド対策の水平展開を図る。	

※ 本協議会は、大阪府地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進体制の1つとしても位置付けられており、様々な再エネ・省エネ施策の情報発信や意見交換等を随時実施